



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月24日

上場会社名 モーニングスター株式会社
 コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久

TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 2019年2月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	4,615	6.4	1,294	10.3	1,397	10.0	962	11.6
2018年3月期第3四半期	4,337	23.9	1,172	1.8	1,270	6.8	862	7.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 754百万円 (13.5%) 2018年3月期第3四半期 873百万円 (30.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	11.63	
2018年3月期第3四半期	10.55	10.51

2019年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	9,999	9,081	90.8	109.56
2018年3月期	10,686	9,654	90.3	117.05

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 9,081百万円 2018年3月期 9,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		11.00	11.00
2019年3月期		6.50			
2019年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の期末配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

なお、当社は前連結会計年度(2018年3月期)まで連結営業利益、連結経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が9期連続の増益を記録しております。2019年3月期に各々10期連続の増益となるように努力いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) SBI Fund Management Company S.A.

SBI Fund Management Company S.A.は、営業を終了し、清算手続中であるため、当第3四半期連結会計期間より、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	83,973,600 株	2018年3月期	83,973,600 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,081,170 株	2018年3月期	1,528,770 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	82,772,284 株	2018年3月期3Q	81,741,834 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2019年3月期の配当予想)

2019年3月期の期末配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年1月24日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年12月31日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(2017年4月1日～2017年12月31日)の4,337百万円から277百万円(6.4%)の増収となる4,615百万円となりました。

また、売上原価は、前年同期間の2,574百万円から159百万円(6.2%)増加し2,734百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同期間の590百万円から3百万円(△0.5%)減少し587百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期間の1,172百万円から121百万円(10.3%)の増益となる1,294百万円となりました。

営業外損益は、前年同期間と比べ、純額で5百万円増加し、その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同期間の1,270百万円から126百万円(10.0%)の増益となる1,397百万円となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期間の862百万円から100百万円(11.6%)の増益となる962百万円となりました。

(連結業績の概要)

	2018年3月期第3四半期 連結累計期間		2019年3月期第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額(千円)	利益率	金額(千円)	利益率	金額(千円)	比率
売上高	4,337,482		4,615,089		277,607	6.4%
営業利益	1,172,839	27.0%	1,294,067	28.0%	121,228	10.3%
経常利益	1,270,598	29.3%	1,397,022	30.3%	126,424	10.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	862,391	19.9%	962,756	20.9%	100,364	11.6%

売上高は7期連続増収、2期連続の過去最高売上高を更新しました。営業利益は9期連続の増益、7期連続の最高益を記録しました。経常利益は10期連続の増益、7期連続の最高益を記録しました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は9期連続増益、4期連続の最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第3四半期連結累計期間 2017年4月1日から 2017年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 2018年4月1日から 2018年12月31日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
サービス別売上高					
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	1,277,195	29.4	1,219,824	26.4	△4.5
メディア・ソリューション	715,358	16.5	806,974	17.5	12.8
計	1,992,553	45.9	2,026,799	43.9	1.7
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	2,344,928	54.1	2,588,290	56.1	10.4
計	2,344,928	54.1	2,588,290	56.1	10.4
連結売上高	4,337,482	100.0	4,615,089	100.0	6.4

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の49,305台から17,145台(34.8%)増加し、66,450台となり、タブレットアプリ関連データの売上が増加いたしました。一方、フィンテック関連の開発受注、ファンドレポート、株式新聞購読料などの株式関連の売上が減少いたしました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同期間の1,277百万円から57百万円(△4.5%)の減収となる1,219百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統一的に提供するメディア・ソリューションの売上が増加いたしました。一方、ウェブ・コンサルティングの売上が減少いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同期間の715百万円から91百万円(12.8%)の増収となる806百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額の期中平均残高（月末残高平均）が、前年同四半期の2,489億円から417億円（16.8%）増加し2,906億円となり、投資委託者報酬が増加しました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の2,344百万円から243百万円（10.4%）の増収となる2,588百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,992百万円から34百万円（1.7%）の増収となる2,026百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の764百万円から64百万円（8.5%）の増益となる829百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の2,344百万円から243百万円（10.4%）の増収となる2,588百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の408百万円から56百万円（13.8%）の増益となる464百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して687百万円減少し、9,999百万円となりました。

これは、流動資産が前連結会計年度末と比較して1,813百万円減少し、5,524百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が2,157百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金の減少は、主として配当金を1,445百万円支払ったこと、特定包括信託に資金を1,000百万円移動したことなどによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して1,126百万円増加し4,475百万円となったのは、主として特定包括信託に資金を1,000百万円移動したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して114百万円減少し、917百万円となりました。

負債の減少は、未払法人税等が法人税等の中間納付後残高となったことにより137百万円減少したことなどによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,349,291	4,191,317
売掛金	854,309	1,190,574
たな卸資産	※1 4,612	※1 5,609
その他	129,738	136,570
流動資産合計	7,337,951	5,524,072
固定資産		
有形固定資産	※2 57,763	※2 62,222
無形固定資産		
のれん	292,275	275,249
ソフトウェア	536,810	725,556
その他	100,085	169,169
無形固定資産合計	929,171	1,169,975
投資その他の資産		
投資有価証券	2,033,570	2,843,988
繰延税金資産	129,254	203,648
その他	198,983	195,344
投資その他の資産合計	2,361,807	3,242,981
固定資産合計	3,348,742	4,475,179
資産合計	10,686,694	9,999,252

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,087	31,077
未払金	593,727	612,650
未払法人税等	321,423	183,509
未払消費税等	49,623	33,867
その他	21,432	56,567
流動負債合計	1,032,294	917,672
負債合計	1,032,294	917,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,325,910	3,370,457
利益剰余金	4,627,796	4,144,858
自己株式	△264,226	△186,865
株主資本合計	9,805,099	9,444,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△154,593	△362,490
その他の包括利益累計額合計	△154,593	△362,490
新株予約権	3,893	—
純資産合計	9,654,400	9,081,579
負債純資産合計	10,686,694	9,999,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	4,337,482	4,615,089
売上原価	2,574,386	2,734,002
売上総利益	1,763,095	1,881,086
販売費及び一般管理費	※ 590,256	※ 587,019
営業利益	1,172,839	1,294,067
営業外収益		
受取利息	101,981	104,587
受取配当金	103	125
その他	89	2,373
営業外収益合計	102,173	107,085
営業外費用		
為替差損	862	119
持分法による投資損失	3,453	3,551
その他	98	460
営業外費用合計	4,414	4,130
経常利益	1,270,598	1,397,022
特別利益		
新株予約権戻入益	—	1,494
特別利益合計	—	1,494
特別損失		
子会社清算損	—	8,455
事務所移転費用	—	2,863
特別損失合計	—	11,319
税金等調整前四半期純利益	1,270,598	1,387,197
法人税、住民税及び事業税	408,209	403,060
法人税等調整額	△3	21,381
法人税等合計	408,206	424,441
四半期純利益	862,391	962,756
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	862,391	962,756

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	862,391	962,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,654	△207,897
その他の包括利益合計	10,654	△207,897
四半期包括利益	873,046	754,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	873,046	754,858
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の変更

当第3四半期連結会計期間において、SBI Fund Management Company S.A. は会社清算に伴い、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
仕掛品	2,329千円	33千円
貯蔵品	2,283	5,576

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
	229,698千円	241,820千円

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
従業員給与	164,688千円	150,465千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
減価償却費	100,733千円	150,744千円
のれんの償却額	17,025	17,025

(株主資本関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2017年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	694,302	8.50	2017年3月31日	2017年6月2日

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2018年5月18日 取締役会	普通株式	利益剰余金	906,893	11.00	2018年3月31日	2018年6月1日
2018年9月21日 取締役会	普通株式	利益剰余金	538,801	6.50	2018年9月30日	2018年12月3日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,992,553	2,344,928	4,337,482	-	4,337,482
セグメント間の内部売上高又は振替高	61,696	-	61,696	△61,696	-
計	2,054,249	2,344,928	4,399,178	△61,696	4,337,482
セグメント利益	764,270	408,568	1,172,839	-	1,172,839

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,026,799	2,588,290	4,615,089	-	4,615,089
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,121	-	19,121	△19,121	-
計	2,045,920	2,588,290	4,634,210	△19,121	4,615,089
セグメント利益	829,269	464,797	1,294,067	-	1,294,067

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	4,399,178	4,634,210
セグメント間取引消去	△61,696	△19,121
四半期連結損益計算書の売上高	4,337,482	4,615,089

(単位: 千円)

セグメント利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,172,839	1,294,067
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	1,172,839	1,294,067

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	10円55銭	11円63銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	862,391	962,756
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	862,391	962,756
普通株式の期中平均株式数 (株)	81,741,834	82,772,284
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	10円51銭	当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	-	
うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額 (千円)	-	
普通株式増加数 (株)	302,360	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものではありません。		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。